

安城市内で発生！／ 身近な消費生活トラブル28

SNS上の投資トラブル にご注意！の巻

「SNSの投資グループに誘われ、暗号資産の投資を勧められて取引した。利益が出たのでお金を引き出そうとしたら、高額な手数料や税金を請求された。」という相談が寄せられています。



SNSのグループチャットに誘われる

インターネット上の広告を見て、サイトで会員登録を行う。



成功体験を聞かされ、暗号資産に誘われる

こんにちは！暗号資産で儲かる方法に興味ありますか？

私は〇〇万円も稼ぎましたよ～！

一緒に稼ぎましょう！私が取引方法を教えるので安心して。



お金を振り込むと利益が出たように表示され、次々と送金を要求される



出金できず、グループチャットメンバーとも連絡がとれなくなる



トラブルに あわないために…

- ・SNS上で勧誘を受けた場合は、まず疑ってみる
- ・振込先に【**個人名義の口座**】を指定された場合は、絶対に振り込まない
- ・被害回復が難しいため、安易に資金を振り込まない

安城市消費生活センターでは、「消費生活」にまつわる様々な相談をお受けします
一人で悩まず、まずはお電話を！ **安城市消費生活センター** (☎<76>7749)

健康 ト〜ク

今回のテーマ

寒暖差に注意！ ヒートショックの予防法について



健太

健太：寒い日は旨い酒と熱い風呂に限るよな！おなかもいっぱいになったし、そろそろ風呂に入るか。

保健師ヘルシー：ちょっと待って！ヒートショックって知っていますか？

健太：聞いたことあるような、ないような…。

保健師ヘルシー：ヒートショックは11月から4月にかけて寒い季節に起こりやすく、特に入浴時等急な温度差によって血圧が大きく変動し、心筋梗塞や脳卒中、失

神等を引き起こすため注意が必要です。下のイラストのような急激な血圧の変化により、一時的に脳内に血液が回らない貧血の状態になり一過性の意識障害を起こすことがあります。浴槽内での意識障害は、溺れて死亡する事故の原因の一つとして考えられていて、高齢者の浴槽内での不慮の溺死及び溺水の死亡者数は交通事故死亡者

数の約2倍とされています！

健太：寒い季節のお風呂は危ないんだね。じゃあどうすればいいの？

保健師ヘルシー：予防と対策についてお伝えしますね。

- ①入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく
- ②湯温は41度以下、お湯につかる時間は10分までを目安にする
- ③浴槽から急に立ち上がらない
- ④食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避ける
- ⑤お風呂に入る前に、同居する家族にひと声かける
- ⑥家族は入浴中の高齢者の動向に注意する



保健師
ヘルシー



出典：政府広報
オンライン

健康日本21
安城計画
からだいきいき
こころのほほ